

～認知症にやさしい地域づくり～

清田区ケア友の会

# 男性介護者のつどい

令和5年 10月16日(月)

13:30～15:30 ※受付 13:00～

清田区役所3階 大会議室

(札幌市清田区平岡1条1丁目2-1)

参加費

無料



対象：清田区内にお住まいで認知症の家族を介護している男性  
介護を卒業した方、介護を受けられているご本人の方も  
ご参加いただけます。  
(別室にて、職員が付き添うことも可能です。ご相談ください)

内容①：認知症の方への関わり方 ～接し方のコツ～

【講師】さっぽろ香雪病院

戸澤 淳さま 認知症治療病棟 看護師長

佐賀 良太さま 地域連携支援室 主任

お二人の講師から、接し方のポイント等をお話していただきます。

内容②：交流会 ～語り合い わたしの介護 あなたの介護～

認知症の方の介護体験や、介護をしているの不安や悩みを  
同じ立場の男性同士、語り合しましょう。

講師の方たちにも、交流会に参加していただきます！

※当日、発熱や体調不良のある方は参加をお控えください。

※新型コロナウイルスの流行状況により、中止になる場合があります。

お申し込み

清田区保健福祉課保健支援係へお電話またはFAXでお申し込みください。

電話 889-2042 FAX 889-2703

※令和5年9月11日～10月6日まで



さっぽろ02-  
Q03-23-  
1697-R5-2-  
1124

【主催】清田区/清田区地域包括支援センター/清田区介護予防センター/清田区社会福祉協議会

SAPPORO

清田区 男性介護者の集い

# ケア友通信

## 報告

### 令和4年度第2回 ケア友の会

令和5年3月6日(月)、春の気配を感じるよく晴れた日に、令和4年度第2回ケア友の会を開催しました。初めて参加された方5名を含む、計8名の方が参加。今回は、ケアマネージャーの方も2名参加いただきました。

前半は、札幌認知症の人と家族の会の会員である鈴木高雄さまに講演を依頼。認知症を発症した奥様を介護した体験について、症状の変化から介護保険サービスの利用、施設入所までの経緯とそれぞれの苦悩まで、とても柔らかく、丁寧に話していただきました。介護をする人が一人で頑張り過ぎないことが大事で、そのためには早めに相談した



講師の鈴木さま



交流会の様子

りサービスを使ったり、複数の人に相談することが大切との話もあり、実際に介護されている方からは共感の声も聞かれました。

後半の交流会は、2つのグループに分かれて行いました。参加者の方の境遇はそれぞれ違っても、本人にどう接したらよいか、こんなときどうしたらよいか...など、共通する悩みもあり、経験者からはこうしたらうまくいったなどの話もありました。

次回、令和5年度第1回目ケア友は10月に開催予定です。みなさまの参加をお待ちしています！

## つどいに参加してみませんか？



清田区では年に2回、認知症の家族を介護している男性を対象に、男性介護者のつどい(ケア友の会)を開催しています。初めての方もそうでない方も、ぜひ一緒にお話ししてみませんか？一人での参加が不安な方は、担当のケアマネージャーと参加することも可能です。

つどいには保健師や地域包括支援センター、介護予防センターのスタッフも参加します。つどいの後に、個別にご相談することもできますよ。

自分の体験を話せてよかった

参加者の体験が聞けてよかった

### 参加者の声

自分は一人ではないと思った

ストレス解消になり、気持ちが楽になった

第6号  
令和5年  
9月発行  
発行元  
清田区役所  
保健福祉課  
保健支援係  
011-889-2042  
清田区平岡1条1丁目2-1

FAX申込書

FAX番号：889-2703

ふりがな	
参加者氏名	
電話番号	
住所	
当日話したいこと (○をつけてください)	排泄介助 ・ 食事準備 ・ 食事介助 ・ 着替え介助 入浴介助 ・ 夜に寝ない ・ 同じ事を何度も聞かれる 言うことを聞いてくれない